

首都圏における「美食福井」食材プロモーション業務に係る 公募型プロポーザル実施要領

1 目的

「美食福井」として紹介している福井県産食材「そば、いちほまれ、福井梅、越のルビー、上庄さといも、とみつ金時、三里浜三年子らっきょう、吉川ナス、さかほまれ地酒、九頭竜まいたけ、香福茸、若狭牛、ふくいポーク、福地鶏、越前がに、甘えび、若狭ふぐ、越前がれい、ふくいサーモン、若狭ぐじ、若狭のかき・岩牡蠣、敦賀真鯛、若狭まはた、小浜よっぱらいサバ」（以下、「美食福井」食材という。）について、首都圏における認知獲得、ブランド価値向上のため、「美食福井」PR動画を効果的に活用した情報発信、PRイベントの企画運営等、一体的なプロモーションを実施する。

2 企画提案書を募集する委託業務内容

- (1) 業務名 首都圏における「美食福井」食材プロモーション業務
- (2) 事業内容 別添仕様書のとおり
- (3) 委託期間 契約締結日から令和8年3月31日（火）まで
- (4) 予算限度額 12,562,000円（消費税および地方消費税を含む。）

3 参加資格

次に掲げる要件をすべて満たした者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者でないこと。
- (2) 審査会の日において現に県の指名停止措置を受けていないこと。
- (3) 民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てまたは破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申立てが行われている者でないこと。
- (4) 次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること。
 - ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員またはその支店もしくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者。
 - イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）または暴力団員が経営に実質的に関与している者。
 - ウ 役員等が自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員の利用等をしている者。
 - エ 役員等が暴力団もしくは暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的もしくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与している者。
 - オ 役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者。
- (5) 地方税を滞納していない者であること。
- (6) 政治団体（政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第3条の規定によるもの）および宗教団体（宗教法人法（昭和26年法律第126号）第2条の規定によるもの）でないこと。
- (7) 過去3年間において、団体の事業等において、刑法等の重大な法令に違反して処罰を受けていな

いこと。

4 プロポーザル審査の手続き等

(1) スケジュール

項目	日程
① 実施要領等の公表	令和7年4月1日(火)
② 質問受付期間	令和7年4月1日(火)～4月8日(火)
③ 参加申込期間	令和7年4月1日(火)～4月15日(火)
④ 参加資格の結果通知	令和7年4月17日(木)
⑤ 企画提案書提出期限	令和7年4月30日(水)
⑥ 審査会	令和7年5月12日(月)
⑦ 契約締結	令和7年5月下旬予定

(2) 質問の受付および回答

次のとおり質問を受付し、回答する。

- ① 受付期間 令和7年4月1日(火)～4月8日(火)の17時
- ② 提出場所 下記「5 問い合わせ先」に同じ
- ③ 提出方法 質問書(別紙様式1)により、電子メールにより送信すること。
なお、電話、FAX、その他の方法での質問は一切受け付けない。
電子メールアドレス: ryutsu@pref.fukui.lg.jp
- ④ 回答方法 令和7年4月9日(水)17時までに、福井県農林水産部流通販売課ホームページに掲載する。

(3) 参加申込書の提出

次のとおり参加申込書(別紙様式2)を提出すること。

- ① 提出期限 令和7年4月15日(火)17時(必着)
- ② 提出書類

提出書類	部数
○参加申込書(別紙様式2) ○企画提案参加資格宣誓書(別紙様式3)	1部
○定款や登記事項証明書の写し(これに類するもの) ・なお、共同企業体にあつては、主たる企業のみで可 ○過去の同種案件の受託実績がわかるもの(契約書の写し等) ○共同企業体にあつては、当業務を連帯共同して行うことを記載した 協定書等の写し	1部
(参考資料) ○企画提案参加事業者の概要・事業内容・運営体制等が分かる書類 ○直近2期分の決算報告書(貸借対照表および損益計算書)の写し ○県内に事業者を有する者は県税事務所または嶺南振興局が発行する 県税に滞納がない旨の証明書	1部

- ③ 提出先 下記「5 問い合わせ先」に同じ
- ④ 提出方法 電子メールによる。データ容量が大きい場合は、データ転送サービスの使用を認める。なお、送信後、電話にて着信の確認を行うこと。

(4) 参加資格の結果通知

参加資格要件を審査し、その結果を4月17日（木）17時までに電子メールにて通知する。参加申込書を提出した者のうち、参加資格要件を満たさなかった者に対しては、満たさなかった旨および満たさないと判断した理由を通知する。

(5) 企画提案書等の提出

次のとおり企画提案書等を提出すること。

① 提出期限 令和7年4月30日（水）17時までとする。（必着）

② 提出書類 以下のとおり（様式は任意）

提出書類	部数
○企画提案書 ・別添仕様書を満たす内容	1部
○経費見積書（内訳含む） ・項目、数量、単価、金額、税等を明らかにすること。 ・費用の総額は上記2（4）に定める限度額を超えないこと。 ・積算した金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある場合は、その端数金額を切り捨てた金額）をもって見積額とするので、参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、積算した金額の100分の110に相当する金額を記載すること。	1部

③ 提出先 下記「5 問い合わせ先」に同じ

④ 提出方法 電子メールにより提出すること。データ容量が大きい場合は、データ転送サービスの使用を認める。なお、送信後、電話にて着信の確認を行うこと。

⑤ 留意事項

- ・企画提案に係る経費は全て提案者の負担とする。
- ・提出された企画提案書等のデータは削除しない。
- ・提出された企画提案書等のデータは、審査に必要な範囲内において複製することがある。
- ・応募多数の場合、事前に書類審査をすることがある。

(6) 審査会

① 日 時 令和7年5月12日（月）予定

実施時間等の詳細は別途通知する。

※「福井県内における「美食福井」食材プロモーション業務」審査会の開催時間とは重ならない。

② 場 所 福井県庁

③ 持参資料 審査員用の提出資料は、事務局で準備するため不要とする。

なお、当日の追加資料は認めない。

④ 実施方法 プレゼンテーション 15分以内

質疑応答 10分以内

⑤ その 他 ・審査会には、Microsoft Teamsを介した参加も認める。オンラインでの参加を希望する場合は事前に事務局と調整すること。ただし、プレゼンテーションを行わない者は参加できないものとする。

・公正な審査の妨げの恐れがある行為を行った場合は、参加資格を失う。

(7) 審査方法

- ① 下記の評価項目に従い、提出書類およびプレゼンテーション内容の審査を行い、企画提案の内容、事業の実施能力等を評価、採点し、審議の上、最も優れた提案者を選定する。

審査項目	審査の観点
1 企画	
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施スケジュールは妥当なものと認められるか。 ・設定されたKPIは妥当であるか。
年間プロモーションプラン	<ul style="list-style-type: none"> ・重点店舗を位置付けるコンセプトの設定は妥当なものであるか。また、新規参加店を見込めるか。 ・産地視察は、シェフやバイヤーの「美食福井」食材等活用への意欲を高め、継続的な効果が期待できるものであるか。 ・参加飲食店との円滑な連絡手段を確保しているか。 ・サンプル食材の受注において、適切なオンラインツールを活用しているか。 ・効果的な活用内容であるか。 ・オープニングイベントは、「美食福井」食材等の知名度向上やメディアに取り上げられるような効果的な企画となっているか。 ・情報発信に使用する媒体は十分な広報力があるか。また、ターゲットに効果的に訴求できる工夫などは行っているか。 ・フェアへの集客を促すプロモーションは優れたものであるか。 ・「美食福井」特設サイトのPV増加が期待できる施策であるか。 ・「美食福井」食材等の継続使用に向けた支援は十分であるか。
首都圏の飲食店における「美食福井」食材等を使用したフェア	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントは、効率的かつ効果的に実施できるスケジュールとなっているか。 ・創意工夫を取り入れた独自性のある優れた企画であるか。 ・北陸新幹線延伸との相乗効果が継続的に期待できる企画であるか。 ・費用に見合う効果となっているか。 ・イベント効果を高めるためのプロモーションにより、「美食福井」食材等の認知度拡大、興味喚起、販路拡大に繋がるPR効果を期待できるか。 ・卸会社やシェフ等の「美食福井」食材等継続使用が期待できるか。
「美食福井」食材等の認知度向上および販路拡大に効果的なイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の提案があり、その内容が優れたものであるか。また、令和8年度以降に結び付くプロモーションであるか。 ・費用に見合う効果となっているか。 ・福井県独自の内容となっているか。
自由提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の提案があり、その内容が優れたものであるか。また、令和8年度以降に結び付くプロモーションであるか。 ・費用に見合う効果となっているか。 ・福井県独自の内容となっているか。
2 業務遂行能力関係	
趣旨・目的の理解	<p>本事業の趣旨、目的を理解した提案内容であるか。また、業務に対し、積極的に取り組む意欲があるか。</p>

	業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容を確実に履行できる組織体制であるか。 ・業務実績は良好であるか。 ・人員体制は整っており、業務を円滑に進めることができるか。
	経費積算内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内訳や単価等は妥当であり、業務内容と整合性が図られているか。 ・全体の予算額について、費用対効果が優れているか。 ・企画提案の内容が実現可能な経費内訳になっているか。

② 優先交渉権者の決定について、審査会において総合的に評価し、最も優れた者を優先交渉権者とする。なお、優先交渉権者が辞退した場合は、次点の者を優先交渉権者とする。

③ 選考結果通知については、全ての本プロポーザル参加者に対し、代表者（担当者）宛電子メールにて通知する。なお、審査内容および各事業者の企画提案内容、見積額等については、非公開とし、審査結果に対する異議申し立ては、一切認めない。

(8) 契約の締結

審査の結果、選定された優先交渉権者と企画提案書等に記載された項目に基づき協議を行い、契約における仕様、金額等の内容を定め、福井県財務規則に基づいて契約を締結する。

したがって、優先交渉権者の決定をもって企画提案書に記載された全内容を承認するものではない。

5 問い合わせ先

福井県農林水産部流通販売課（県庁舎 8 階）

担当：山田、小林

住所：〒910-8580 福井県福井市大手 3 丁目 1 7 - 1

電話：0776-20-0421・FAX：0776-20-0649

E-mail：ryutsu@pref.fukui.lg.jp